



谷戸沢の風

第146号

2026年度

私たちは信頼と希望と愛の
輪で社会をつなぎます



発行者 社会福祉法人 泉会

日の出エリア代表 info@hinodesha.org
就労日の出舎代表 hanbai@hinodesha.org

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井3030

日の出舎 施設長 大河 美也子

就労日の出舎
グループホームのぞみ 施設長 高橋 健輔
相談日の出舎

☎ 042(597)1451 FAX 042(597)2205

座談会レポート ～変わりゆく暮らしと利用者の本音～

2025年8月、30年以上の長期利用者から1年強の利用者まで、それぞれの
視点で日の出舎、就労日の出舎の過去・現在・未来を語って頂きました。

※1時間の内容をダイジェストで掲載。

●参加者

【利用者】Fさん（日の出舎入所34年利用）、Kさん（日の出舎入所44年利用）、日の出舎通所（就労日の出舎・昭和62年から利用）、Aさん（就労日の出舎・令和5年から利用）

【司会進行】森（就労日の出舎職員）

森：今日はお集まりいただきありがとうございます。日の出舎も設立以来50年以上が経ちました。当時を思い出しつつ、遠慮なく、日の出舎について本音を語っていただきたいと思います。宜しくお願い致します。

●日の出舎の今と昔

森：Fさん、Kさん、Nさんは日の出舎を長くご利用されています。Kさんは開所当時の事をおぼえていますか？

Kさん：（中庭の）車があるところに古い建物があった。女性棟、男性棟があって、間に花壇があった。間に玄関、お風呂場などがあった。部屋は4人部屋、端っこが畳の部屋だった。その手前が私の部屋だった。

森：4人部屋はどうだった？

Kさん：Oさん、Sさんなどと一緒に4名で過ごしていたが、**やっぱり個室がいい!!**2週間、GHいずみに（体験で）いったこともあったけど。

森：今の暮らしはどう？

Kさん：過ごしやすい！

森：Fさんは、「ここ以外に行くことも考えたけど、時間が経っちゃって…」って以前に話してけど、今はどう思ってる？

Fさん：平成6年に日の出舎に来て31年が経ちました。

今でも(日の出舎を)出たい気持ちはある。やっぱりなかなか外に出れない。2か月に1回しか出れていないし…（※買い物外出は2か月に1回程度）

森：Nさんは当時(S61年)と比べてどうですか？

Nさん：年を取って、通ってくるのが不安。以前は問題なく歩いてただけど…

森：Aさんは1年7か月前に就労日の出舎に来ただけど、前の施設と比べてどう？

Aさん：見学に来た当時は普通に歩いていて、敷地が広いなと思った。仕事は全然違うけど、楽しそうと思って、体験をして利用開始した。今の作業はとても楽しい。



●コロナについて

森：2020年にコロナが発生してから、日の出舎ではクラスターも発生しました。入所している方の半数は感染して就労日の出舎もお休みになりました。

Kさん：その時は3階から出れなくなって、ご飯も部屋に運んでもらって…。とてもつらかった。あちこち体が痛くて。でも、少しずつ良くなっていった。

森：コロナ前は気軽にタクシーなどで出かけたけど、それも難しくなった。徐々に戻してはいるが、行事の縮小など、まだ影響も残っていますね。

Nさん：**早くマスクを取りたい!**

Aさん：マスクに慣れちゃったのもある。でも、暑い日は外したいなあ。でも、マスクを外すとまたコロナにかかりそうで、怖くて外せない。仕事以外でも外せなくなっている。お店では消毒液が撤収されていることが多くなって、自分で消毒液を持ち歩かないと落ち着かない。

※4面へ続く

2025年度 日の出舎

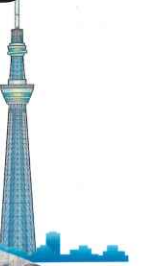
6月 三二運動会



優勝カップ
頂きました~!!



7月



日の出舎の1日外出で、
3回に分けて実施しました。

東京スカイツリー見学

就労日の出舎で毎年実施しています。
今年は軍畑の「煉瓦堂朱とんぼ」
で行いました。

7月



7月だけど...
あったかい。

☆バーベキュー

就労日の出舎の1日外出です。台風が
接近する中、山梨の御坂農園へ。
シャインマスカットは食べ放題!



9月

シャインマスカット狩り?



急いで食べたら
こうなりますね。



8月

かき氷イベント



地元自治会の秋祭りに
職員2名も参加しました!

10月

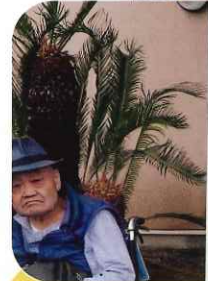
自治会秋祭り



活動・イベント特集!



今年度より納涼祭から
こすもす祭りに
なりました!



主催 日の出町文化団
町民文化祭



10月
こすもす祭り



11月

町民文化祭



東町長も
お買い上げ♡

12月
障害者週間販売-展示

今年のテーマは
アボリジニアート!

12月



アートフェスタ見学



箱の中身をあてました☆
みんな大笑いです!!

12月
クリスマス会



12月
ポッチャビのでちゃんカップ

座談会レポート ～変わりゆく暮らしと利用者の本音～

※1面からの続き

●納涼祭からこすもす祭りへ

森：夏は40度越えの気温が続いていて、納涼祭も今年から秋のこすもす祭りに変更を予定しています。去年は台風でしたね。

Kさん：地域の人たちも納涼祭を楽しみにしていたのでは。納涼祭ならば来やすいと思っていたけれど…。

Fさん：納涼祭が無くなるのは寂しい。**盆踊りが無くなるのももっと寂しい。**

Aさん：（昨年初めて参加した）納涼祭は楽しかったよ！

森：最近の夏は暑すぎて、熱中症も心配だし、ゲリラ豪雨だったりで、納涼祭の開催は難しいかな…。

●職員に対する思い

森：昔の職員さんと最近の職員さんで変わったところがありますか？

Kさん：ころころ（ケース）担当が変わってしまう。急に職員さんが辞めちゃったり。最近では4月には担当が変わる。以前は長く同じ職員さんが担当してくれていた。

Fさん：同じように感じる。慣れたと思っただけでなくなっちゃって…。

Aさん：作業を教えてくれた職員さんがいたが、自分がその作業を出来るようになった頃になくなっちゃった。

出来たよ！って見せられないのが寂しい。

たまに施設に遊びに来てくれても、就労の方まで来てくれないこともある。

●最後に…

森：今日は皆さん率直に話してくれて、とても嬉しかったです。また、以前から日の出舎にいる方と新しく日の出舎に入った方と一緒に話ができて、新しい利用者にも以前のことを知っていただく良い機会でした。今後も、皆さんの声を受けつつ、日の出舎、就労日の出舎を盛り上げていきたいと考えています。今日はどうもありがとうございました。

2025年8月7日日の出舎会議室にて。

日の出舎の家族会について

日の出舎家族会は、日の出舎開設の翌年である1972年4月に「日の出舎父母会」として発足いたしました。当時はボランティア組織もなく、家族会が旅行や納涼祭などの行事に関わり、利用者の介助も担うなど、積極的な活動を続けてまいりました。

それから50年以上が経過し、現在の家族会の会員数は22名となっております。

昨年度に実施したアンケートでは、「高齢のため施設に行くことが難しい」「退会を希望したい」といったご意見も寄せられました。

こうした状況を踏まえ、役員で協議を行い、今後について下記のように提案することといたしました。

■ 今後の方針（提案）

1. 「日の出舎家族会」は解散し、「家族サポーター（有志）」として任意参加の形に移行します。
2. 会としての組織性は持たないため、会費の徴収は行いません。
3. 参加を希望されるご家族のみ、有志としてイベントや行事のお手伝いをお願いできる形とします。
4. 施設にお越しになれない方には、広報誌「谷戸沢の風」等を通じて施設の様子をお伝えしていきます。
5. LINEオープンチャット等を活用し、ご家族同士が気軽に交流できる場を設けます。



具体的な運営方法や開始時期など、詳細が決まりましたら、改めてご家族の皆様へご案内申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

日の出舎家族会担当 森 敏彦

編集
後記

前回の発行から、気がつけば1年が経過してしまいました。その間に職員体制も大きく変わっております。まず、日の出舎の施設長は昨年10月より大河美也子に交代いたしました。また、就労日の出舎の施設長は今年4月から高橋健輔が務めております。高橋は、就労日の出舎・相談日の出舎・グループホームのぞみの3事業所を兼務することとなりました。この場を借りてご報告申し上げます。

「谷戸沢の風」も、ご家族の皆様への大切なご報告の機会としても、より一層充実した紙面となるよう努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。（森岡、森）